

成町

カメラリポート

夏の祭

やかに開催

司会を務めたK&Kの二人。息もピッタリ



8月22日、『第37回益城町みんなの夏祭り』が、町民グラウンドに町内外から3万8千人の観客を集め、今年もにぎやかに開催されました。

午後5時、TVキャラクターショーで幕が開き、ステージ狭しと悪と闘うシンケンジャーに、ちびっ子たちから「ガンバレ!!」と熱い声援が送られました。

引き続きステージでは、熊本お笑い道場先笑ライブin益城町、小・中学校音楽祭、肥後益城躍進隊のよさこい踊り、ラバンパバンドの歌謡ショーなどが披露され、訪れた観客から盛んな拍手が湧き上がっていました。

町民総踊りは、町内の各種団体や企業から約1,200人が参加。巨大な輪を作り、そろい法被や浴衣姿で手拍子に合わせ、笑顔で和気あいあいとした踊りを披露しました。

祭りも最高潮に達すると、広崎雨乞太鼓の勇壮な太鼓の音が、暑い夜空にどこまでも響き渡り、また、慶徳二郎&江津湖きよしが軽快なトークと歌で祭りに華を添えました。

そしてフィナーレは、呼び声高い花火大会。今年も2千5百発の花火が、大音響と共に美しい大輪を咲かせ、益城の夏の夜空を彩っていました。



▲躍動的なよさこいを披露する肥後益城躍進隊



▲全員がかわいい浴衣姿で登場の益城中央小器楽部



▲美しい動きと音で魅了した益城中のマーチング演奏



▶観客と一体となって祭りを盛り上げたラバンパバンド



祭